



議会だより

発行 片品村議会

No. 172

2022. 4. 20

# かたしな



令和3年度で閉園となる北保育所

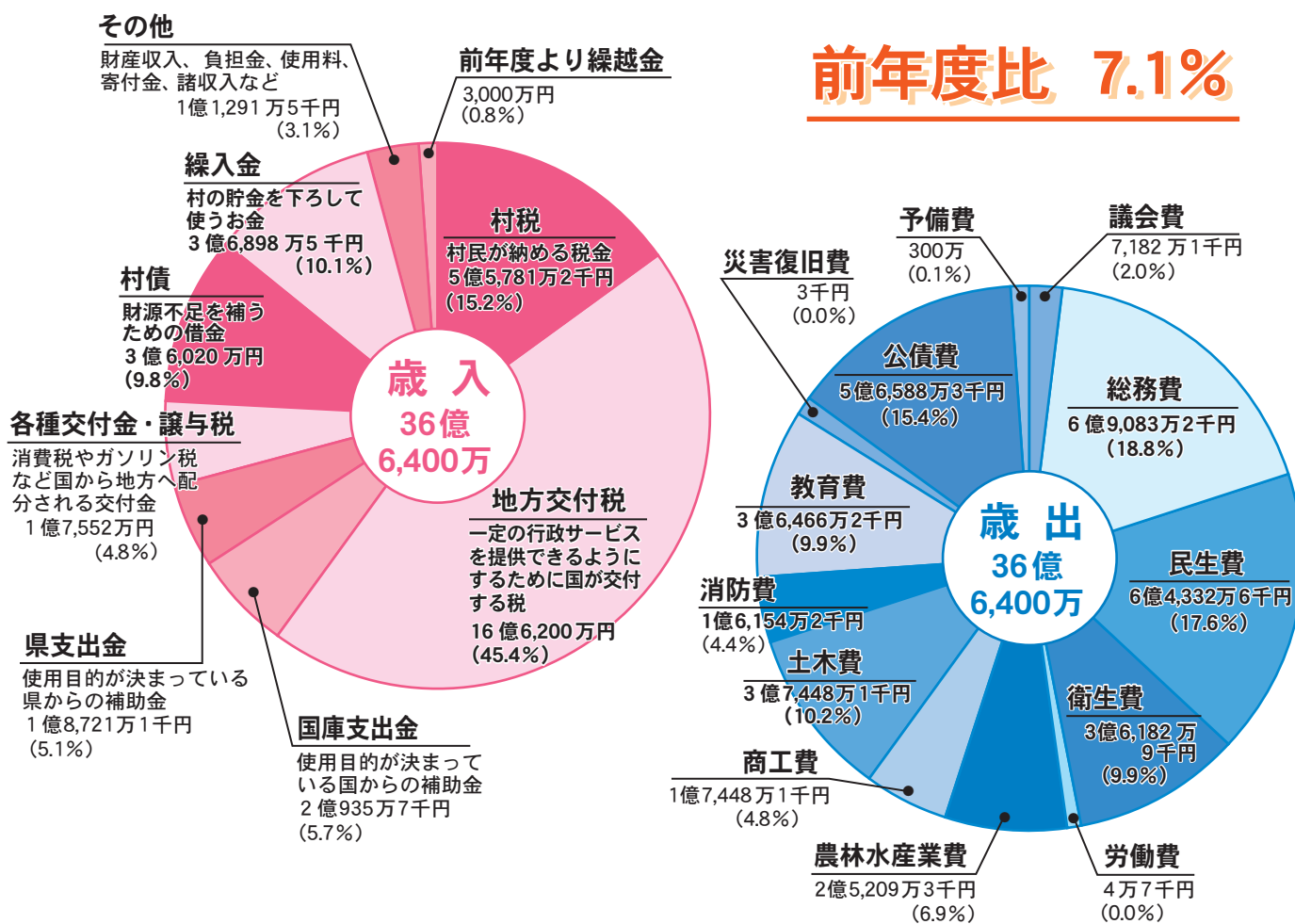
## 主 な 内 容

◆ 第1回定例会（3月議会）で決まったこと	2～5
◆ 第2回臨時会で決まったこと	5
◆ 常任委員会	6～7
◆ 議案内容及び議決一覧	8
◆ 特別委員会活動報告・ようこそ有権者	9
◆ 議会活動	10

# 3月定例会で決まったこと

令和4年第1回片品村定例議会（3月議会）を、3月3日～11日までの9日間わたり開催しました。令和4年度当初予算をはじめ、条例の改正、国土強靱化地域計画の策定、村道路線の認定及び廃止、専決処分の承認、教育委員会委員の任命、令和3年度補正予算などが提案されました。議会は、予算説明会、各常任委員会と本会議で審議のうえ、すべての議案を全員賛成で可決しました。

## 令和4年度一般会計予算



## 令和4年度特別会計予算

(単位：千円)

会計名	予算額	前年対比(%)	一般会計繰入金
国民健康保険	756,521	100.9	52,803
簡易水道	114,000	61.5	21,144
介護保険	609,608	100.7	97,816
下水道事業等	282,840	110.6	119,171
後期高齢者医療	66,568	103.8	23,848
合計	1,829,537	98.4	314,782

令和4年度

## 一般会計当初予算の目玉



## 主要事業

(単位：千円)

事業名称	新継	予算額	事業内容等
尾瀬の郷づくり事業	継	74,676	ふるさと納税について、収納代行事業者の拡充や企業版ふるさと納税の導入を図ることで、さらに広く寄付を募集するもの。
片品保育所改築及び北保育所地区送迎バス運行	新	14,756	片品村内保育所統合に向けて、片品保育所の改築工事を行うとともに、先行で廃止となる北保育所地区の園児について、スクールバスを使用した送迎バスを運行するもの。
高等学校生徒遠距離通学補助事業	新	6,120	遠方の高等学校に通学している生徒（保護者）に対して通学費用の一部を補助するもの。
庁舎非常用発電設備設置工事	新	77,000	老朽化した非常用発電設備を更新するとともに、非常時における電源確保の範囲を広げ、未曾有の災害時にも対応できるように整備するもの。
地方創生推進事業	継	7,000	道の駅「尾瀬かたしな」を活用しながら、観光交流人口増加のため、次の事業を実施するもの。 ①OZE かたしなアカペラファンタジー Fes ②国際観光交流推進事業

## 令和3年度 補正予算

会計名	補正額	補正後
一般会計（第9号）	58,980	4,138,980
国民健康保険（第2号）	△ 2,064	754,897
簡易水道（第2号）	△ 10,040	182,645
介護保険（第2号）	△ 7,401	626,481
下水道事業等（第2号）	48,520	304,962
後期高齢者医療（第2号）	△ 3,744	60,687

(単位：千円)



## 繰越明許費

会計名	事業名	金額
一般会計	社会保障・税番号制度システム整備費補助事業	853
	小規模農村整備事業調査設計及び請負出来高設計業務	4,301
	小規模農村整備事業農業用排水路整備工事	17,060
	鎌田地区 防災減災事業劣化状況評価業務	2,000
	県単林道改良事業道路改良等工事	15,900
	細工屋橋 橋梁耐震・耐荷補修工事	64,200
	細工屋橋 橋梁耐震・耐荷補修工事設計書作成業務委託	5,000
	下小川橋 橋梁耐震・耐荷補修詳細設計委託	16,300
	花の駅片品 営業用ボイラー更新工事 設計監理業務委託	1,000
	花の駅片品 営業用ボイラー更新工事	19,000
	越本水芭蕉の森 鳥獣被害防止柵設置工事	13,080
	かたしな満喫ツアー事業	8,000
下水道事業等特別会計	北部浄化センターし尿浄化槽汚泥受入施設増設工事	159,296
	北部浄化センター脱水汚泥搬出装置設置工事	34,000
	し尿処理施設増設工事施工管理委託料	6,000

(単位：千円)



**ワンポイント解説**  
繰越明許費  
前年度予算を使途と金額を明らかにして翌年度へ繰り越す費用です。



## 条例の一部改正

件名	概要
片品村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	本年4月1日から国家公務員の非常勤職員に係る育児休業・介護休暇等の取得要件の緩和等が施行されることに伴い、片品村職員についても非常勤職員の育児休業・介護休暇等の取得要件の緩和等を進めるため、条例の一部改正をするもの
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	人事院勧告に基づき、議会の議員の期末手当率の改定を行うため、条例の一部改正をするもの
特別職の職員で非常勤のものものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	片品村学校運営協議会委員の報酬日額8,000円を追加するため、条例の一部改正をするもの
片品村パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	人事院勧告に基づき、パートタイム会計年度任用職員の期末手当率の改定を行うため、条例の一部改正をするもの
特別職の職員で常勤のものものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について	人事院勧告に基づき、常勤特別職の期末手当率の改定を行うため、条例の一部改正をするもの
片品村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	人事院勧告に基づき、職員の期末手当率の改定を行うため、条例の一部改正をするもの
片品村保育所条例の一部を改正する条例について	令和4年3月31日をもって片品北保育所を閉園とするため、条例の一部改正をするもの
片品村小口資金融資促進条例の一部を改正する条例について	群馬県要綱改正に伴い、利用者の返済負担軽減のための対策として融資の借換制度を引き続き1年間利用できるように、条例の一部改正をするもの
片品村農業委員会の農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の一部を改正する条例について	農業委員会法施行令第8条で定められた定数の基準に従い、農地利用最適化推進委員の定数の変更を行うため、条例の一部改正をするもの

### 策定

#### ○片品村国土強靱化基本計画の策定

片品村の地域に甚大な被害を及ぼすおそれのある大規模な災害に「強さ」と「しなやかさ」をもって対処できるよう、片品村国土強靱化地域計画（令和4年3月～）が提案され、原案どおりに可決されました。

### 決議

#### ○ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議

ロシアによるウクライナへの軍事行動に対し、片品村議会として抗議の意を表明するため、決議しました。



## 村道路線の認定及び廃止

路線名		起点地番～終点地番	延長	幅員
認定 路線	5117号線	越本字太田 2262-187 ～ 越本字切所 2878 甲	489.40m	17.61m～3.00m
	5118号線	越本字切所 2878 甲 ～ 越本字切所 2942-1	98.20m	5.00m～4.52m
廃止 路線	5009号線	越本字切所 2969-2 ～ 越本字切所 2972	117.66m	6.33m～3.00m

## 委員選任

### 新教育委員に 星野幸一氏

教育委員の芝崎 健司氏が任期満了となるため、村長から新たに教育委員として星野 幸一氏（土出）を任命することに同意を求められ、議会は全員一致で同意しました。

## 専決処分

地方自治法第179条第1項の規定により専決処分の報告がありました。

### 令和3年度片品村補正予算（第7号）

○新型コロナウイルス特別対策事業として、村独自の「燃料券支給事業」、国による「子育て世帯への臨時特別給付金事業」の給付金額の変更及び「愛郷ぐんまと連携した商品券事業」に関する補正予算で歳入歳出予算の総額にそれぞれ67,539,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4,022,500,000円とするもの。

### 令和3年度片品村補正予算（第8号）

○新型コロナウイルス特別対策事業として、国による「住民税非課税世帯への臨時特別給付金事業」に関する補正予算で歳入歳出予算の総額にそれぞれ57,500,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ4,080,000,000円とするもの。

## 第2回臨時会で決まったこと

令和4年第2回片品村議会臨時会を開催しました。執行部から「工事請負契約の締結」が提案され、原案通り可決しました。

### 令和4年第2回臨時会（3月24日開催）

#### ・工事請負契約の締結

- 1, 契約の目的 北部浄化センターし尿・浄化槽汚泥等投入設備建設工事
- 2, 契約の方法 指名競争入札による契約
- 3, 契約金額 金 151,800,000円
- 4, 契約の相手方 前橋市荻窪町785番地6  
環境システム株式会社  
代表取締役 吉澤 力
- 5, 工 期 契約の日から令和5年1月31日まで

# 総務観光 常任委員会



尾瀬ブランド認定審査会

## 協議事項

所管事務について

**問** 尾瀬ブランドの知名度を上げるための対策が必要ではないでしょうか。商品開発など非常に難しいことではありますが、今まで認定を受けていた業者さんが辞退するという状況もあるようです。今後の見通しを教えてください。

**答**（むらづくり観光課長）

尾瀬ブランド制度は2008年度から始まって、3月で第4次が終了して、4月から第5次として、21品目が認定されて、新しく始まります。

品目数については、第1次が10品目、第2次が30品目、第3次が33品目、第4次が30品目で今まで推移しています。

今までの取組といたしましては、パンフレット等を作製して、イベントの物販販売や、景品ノベルティなどとしてPRをしてきました。

他の自治体もブランド的な特産品がある中で、なかなか思うような売込みが

きないというのが、現状です。PRについて、これが良いというものが無いのですが、以前からご提案いただいている「のぼり旗」とか、「沿道の店でのPR」も有効だと思えますので、これから検討していきたいと考えています。

最近ではSNSなどのデジタル発信が主流となっておりますので、その活用も検討していきたいと思えます。また、加工品についてはオンラインでも販売等ができると思えますので、現在行っている道の駅のオンライン販売も利用できたらと思えます。

**問** 片品北保育所が閉園となるが建物は避難所として機能し、使用できるでしょうか。現在の避難所に指定されている旧北小体育館よりも川から離れており、またもう一つの避難所の伊関町の集会所は老朽化が進んでいます。今後、区や伊関町地区との話し合いが必要ですが、地理的な面や建物も比較的新しいものなので、可能かどうかお聞きしたい。

**答**（総務課長）

総務課内で協議、確認したところ、土砂災害警戒区

域等には指定されていないため、伊関町の集会所の代替や避難所として使用することは可能だと思います。

跡地利用方法につきましては今後、地元の地区や管轄する保健福祉課との協議が必要になってくると思えます。

保健福祉課に確認しましたところ、今のところ跡地利用については白紙状態で、特に決まっていらないのと、今後、検討委員会を発足して、その中で協議をして、進めていきたいというところであります。

**問** オグナほたかスキー場に設備投資できるような方法を考えていきたい。以前まで放牧をしていた関係もあり、夏場の整備などは他の村内のスキー場に比べ行き届いていなかった部分もあるのではないのでしょうか。一つの提案として、このスキー場には全国大会が開催できる公認のコースもある。令和7年度の全日本マスターズの大会開催地が未定ということなので、大会が誘致、開催できれば、それに関係する整備に村として関わっていただけるのではないのでしょうか。

**答**（むらづくり観光課長）

大会の開催について、振興公社、日本スキー場開発に意見等確認させていただいたところ、経費が掛からなくて、大会関係者以外のお客様に迷惑が生じない平日開催ならば、大変良いことではないかということでした。

夏場の施設整備は冬に向けて必要だと思います。スキー大会の開催については人工降雪機が無いので雪の心配や、クロスカントリー競技の開催場所、係員の確保、開催費用等、総合的な検討が必要だと思います。

（委員長 北澤 佳子）



オグナほたかスキー場





北部浄化センター

# 産業民教 常任委員会

## 協議事項

令和4年度予算について

**問** 令和3年度に村内のし尿、浄化槽汚泥の処理を、沼田市外二箇村衛生センターに委託しているが、令和4年度の委託料の予算が大幅に減っているが、内容を教えていただきたい。

**答** (農林建設課長)

令和4年度からは、北部浄化センターに仮設の施設を設けまして、現状の処理能力で、し尿、浄化槽汚泥を処理するということで進めております。秋になると、事業所等やスキー場から多くの、し尿や浄化槽汚泥が出ますが、その場合の対応については、一旦、花咲処理場にストックをしておいて、そこからピストン輸送で、北部浄化センターへ運搬して処理をします。沼田市外二箇村衛生センターへの委託料につきまして、今年度計上してありません。

今年度の委託料につきましては、花咲処理場から北部浄化センターへの輸送料を計上させていただいております。令和5年4月からについては、施設の増設が

完了し、稼働します。委託料も徐々に下がってくる予定です。

所管事務について

**問** 村営住宅について、現在、1棟を残して、残りの4棟の解体工事が進んでいますが、改修工事の尾瀬ハイツの入居内容は、どうなっているのか。

**答** (農林建設課長)

片品保育所側の1号棟の改修になりますけれども、前の村営住宅からの2世帯と、その他2世帯の計4世帯入っております。1階、2階部分で、計6世帯入れるように改修しております。現在その6世帯中4世帯が入っている状態になっております。

**問** 以前、村長から、新しい村営住宅の整備をしたいという説明があったが、例えば、移住者や、子育て世帯などのターゲット層の考えや、目的や方針的なものはあるのか。

**答** (村長)

まず、今年度中に建設予定地の確保及び取得をしたかと思っております。その後、村営住宅を建てていかなければならないと



村有住宅

思っています。建てる時にどういうものが良いかというところですけれども、やはり子育て世帯というものは外せないと思っています。尾瀬ハイツも残るので、独身者に利用してもらえればと思います。

もう一つ、建てるのに当たっては、再生可能エネルギーを利用するなどのSDGsに合致した一番効率の良いものにしたかと考えております。

**問** ウィンタースポーツのメッカである片品から、将来的にオリンピック選手を輩出できるような環境を整えてはどうか。

**答** (教育委員会事務局長)

今現在、スキークラブの自主的な事業として、小学

生1年生から3年生までの児童に対し、希望者を無料で土曜日、日曜日にスキー教室を開催しております。この事業の、令和3年(先シーズン)の実績ですけれども、累計で208人の児童の参加があったということと、今年度も同じ内容で実施をしております。また、小学校の授業の中で行っているスキー教室にも、今年度はスキークラブからコーチを派遣していただいて、例年以上に良い形で開催できたという学校からの報告もありました。

**問** 国土強靱化地域計画で、児童館や保育園の防災減災対策を行っていくと記載してあるが、令和4年度予算で行う工事については関連性があるのか。

**答** (保健福祉課長)

令和4年度に予算計上をお願いしている工事につきまして、今の1歳児クラスの間積が狭くて、9人しか受け入れられない状況にあるので、面積を拡張するための工事と、トイレが少し使いづらいための改修工事等でありまして、国土強靱化地域計画に載せてある防災減災対策の工事ではありませぬ。

(委員長 狩野 孝夫)

## 第1回定例議会の主な議案内容及び議決一覧

議案番号	議案内容	議決結果	議員名	萩原和典	狩野孝夫	鹿野一郎	千明道太	北澤佳子	星野吉弥	千明 勉	後藤眞平	萩原正信	高山悦夫	星野栄二	飯塚美明
議案第1号	片品村職員の育児休業等に関する条例の一部改正	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	片品村パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当及び費用弁償に関する条例の一部改正	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	片品村職員の給与に関する条例の一部改正	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	片品村保育所条例の一部改正	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	片品村小口資金融資促進条例の一部改正	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	片品村農業委員会の農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の一部改正	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	群馬県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	片品村国土強靱化地域計画の策定	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	村道路線の認定及び廃止	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	財産の無償貸与	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第1号	専決処分の承認（一般会計補正予算第7号）	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第2号	専決処分の承認（一般会計補正予算第8号）	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和3年度片品村一般会計補正予算（第9号）	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和3年度片品村国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和3年度片品村簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和3年度片品村介護保険特別会計補正予算（第2号）	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和3年度片品村下水道事業等特別会計補正予算（第2号）	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和2年度片品村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和4年度片品村一般会計予算	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和4年度片品村国民健康保険特別会計予算	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	令和4年度片品村簡易水道事業特別会計予算	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和4年度片品村介護保険特別会計予算	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	令和4年度片品村下水道事業等特別会計予算	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号	令和4年度片品村後期高齢者医療特別会計予算	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
発議第1号	ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議	全会一致 原案可決		○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○

※欠席議員は「-」で、議長は「△」で表示



# 再生可能エネルギー調査・研究特別委員会



## 活動報告

(委員長 飯塚 美明)

令和4年2月、片品村はゼロカーボンシティ宣言をしました。

「ゼロカーボンシティ」とは、CO<sub>2</sub>等の温室効果ガスの「人為的な発生源による排出量」と「森林等の吸収源による除去量」との間の均衡実現(±0の実現)を目指すことです。

2050年までに、温室効果ガス実質ゼロの実現に向けて、自治体の役割は大変大きい。

特別委員会では、村が保有する公共施設(庁舎、道の駅、文化センター、中学校、保育園等)で使用する電気は、今まで東京電力から化石燃料等で発電した電気の供給を受けていますが、まずこの電気を太陽光発電等の再生可能エネルギーの電気に変えることによって排出されるCO<sub>2</sub>の大幅削減が、具体的にどうすれば可能なのかを調査・研究しています。

「地域脱炭素移行再エネルギー交付金」は政府が意欲的な脱炭素に取り組む自治体に補助率 $\frac{3}{4}$ 、 $\frac{1}{2}$ の交付金を出し、支援しています。

この様な政府の政策を基に、昨年12月と今年の3月にオンラインによる会議を、片品村で太陽光発電所を運営している企業と行いました。内容については次のとおりです。

### ●12月議会

役場、道の駅等の公共施設の電気を、再生可能エネルギーによる電気に変えるために、建屋の屋根に太陽光パネルを設置し、その電気で平時の電気を賄うことの可能性について検討をしました。

### ●3月議会

まず、役場庁舎の非常時における無停電化について協議。

庁舎等の建屋の屋根に太陽光パネルを設置し、その電気で平時の電気を賄い、蓄電池を設置し非常時の電源とする。

この条件を満たす太陽光発電の規模、そして蓄電池の容量について参考資料の提案をお願いします。

## Welcome ようこそ 有権者 政治を動かす

群馬県立尾瀬高等学校  
自然環境科 1年  
田中 花菜 さん



本当に投票しなくていいのですか。

選挙は面倒ですよね。自分が一票入れたところで何か変化があるとは思えないし、そもそも政治に興味がなかったり、なんだかよく分からなかったりするから家に居た方がまだだと思いますよね。加えて、選挙に行くことは義務ではないので、罰則を受けることもありません。つまり、選挙があるうちは無関係だと多くの方が考えます。政治は私たちとは無関係——果たして本当にそうでしょうか。

生活が政治に左右されることも思えません。しかし、政治は私たちの生活と密接に関わっています。身近な例としては、税金、コロナ対策、学校や道路の建設、地球温暖化防止などが挙げられます。政治は、私たちが意思表示することによって動いていきます。現状をすぐに改善することも、投票をすることも、私たちの声を届けることができます。自分が一人が投票したところで、大きな影響はないと思うかもしれませんが、投票しなければ政治は動きません。

世の中は日々変化しています。自分にとって、社会にとって、適切な政策を見極めるために、私は十八歳になったら選挙権を行使します。

最後に、もう一度本当に投票しなくていいのですか。

## 議会活動日誌

- 1月** 21日 執行部による事業説明会
- 2月** 18日 片品村の上下水道、学校給食センター、国保、介護保険の運営協議会（委員会）  
21日 利根東部衛生施設組合議会  
22日 議会運営委員会  
" 議会全員協議会
- 3月** 3日 第1回議会定例会開会  
" 議会全員協議会（補正・当初予算説明会）  
4日 議会全員協議会（当初予算説明会）

- 3月** 9日 総務観光常任委員会  
" 産業民教常任委員会  
11日 片品中学校卒業式  
" 第1回議会定例会閉会  
" 第1回議会広報編集特別委員会  
24日 片品小学校卒業式  
" 議会運営委員会  
" 第2回議会臨時会  
29日 各保育所卒業式
- 4月** 5日 各保育所入園式  
" 行政区役員会議  
7日 片品小学校入学式  
" 片品中学校入学式

発行 片品村議会  
責任者 千明 道太

編集 議会広報編集特別委員会

印刷所 笠原印刷(有)



## かたしなフォトギャラリー



片品中学校卒業式



金精道路（国道120号線）

○傍聴のお知らせ 次回定例会は、6月3日（金）の予定です。

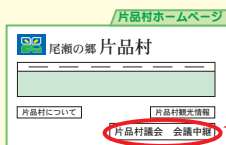
6月議会を傍聴しませんか！

一般質問は、開会初日です。なお、一般質問の質疑応答は片品村公式ホームページ（HP）の議会録画中継にて動画を閲覧できます。

○議会録画中継について 片品村ホームページURL <http://www.vill.katashina.gunma.jp/>

年1回の定例議会開会日の模様を動画（録画）配信していますので、是非ご覧ください。

☆携帯電話でもご覧いただけます。



### 視聴方法

- ①片品村ホームページ  
トップ画面右側  
「片品村議会 会議中継」  
をクリック



- ②「会議名でさがす」  
「議員名でさがす」  
どちらかをクリック

## 議会広報編集特別委員会

- |      |    |    |
|------|----|----|
| 委員長  | 高山 | 悦夫 |
| 副委員長 | 北澤 | 佳子 |
| 委員   | 飯塚 | 美明 |
| 委員   | 星野 | 栄二 |
| 委員   | 萩原 | 正信 |
| 委員   | 狩野 | 孝夫 |

編集委員長 高山 悦夫

記録的な大雪と心配された今年の冬も、いつの間にか穏やかな春、花の季節を迎えております。令和4年第一回片品村議会定例会が3月3日より開催され、令和3年度一般会計補正予算、令和4年度一般会計可決予算など、全ての議案が原案通り「ロシアによるウクライナ侵攻に断固として抗議する決議」が提案され、全会一致で可決されました。この事については、侵攻に携わった国のリーダーが、罪の無いことも達や女性の命を奪うという無争の悲惨さに気がき一日も早く停戦、終息へと導く事が大切ではないかと思っています。

常任委員会、特別委員会、全員協議会では、国、県の方針に基づき策定された「片品村国土強靱化地域計画」をゼロカーボンシティ宣言、脱炭素、大規模災害時における避難所、非常用設備などについて活発な議論が交わされました。

昨今、ロシアによるウクライナ侵攻をはじめ、依然として長引く新型コロナウイルスの高騰など不安な日々が続いておりますが、新年度を迎えて元気に学べるよう、夢と希望を胸に、新社会人問題が速やかに解決し、安心して暮らせる日がくる事を祈りし、編集後記と致します。

編集後記